



年越しをメキシコで迎え、長期休みも終わり新学期が始まりました。

12月はメキシコでも寒い日が続いていましたが、1月になると日本の春のような温かさが少しずつ感じられるようになりました。最近では日中の気温が20°Cを超えているため、半袖で過ごす時間が増えています。

エクバラム遺跡



私は長期休みの間に、もっとメキシコの文化や歴史を知りたかったので、2つの遺跡を巡りました。

まず初めに、エクバラム遺跡へ行きました。

エクバラムはマヤ文明の都市で、たくさんの陶器や貴金属が昔の王様のお墓から発見されています。



そしてエクバラム遺跡の最大の特徴は、アクロポリスという複数の建物が重なり合っている建造物です。

私が聞いた話だと高さが30m以上あり、階段を上る途中左手にある建物が昔の王様のお墓だそうです。



遺跡の上にいる
野生のイグアナ

アクロポリスの頂上
からの景色



チチェンイツァ遺跡



次に、私がずっと行ってみたいと思っていた、チチェンイツァ遺跡に行きました。

チチェンイツァ遺跡はメキシコの中でもとても有名な遺跡で、世界遺産に登録されています。

このピラミッドでは、ククルカンとよばれる羽のある蛇の神様が祀られています。ピラミッドの階段は4面合わせると合計365段で構成されており、それは1年間を表しています。



ピラミッドからさらに進んだ場所にあるセノーテ

そして1年間の内、春分の日と秋分の日の日2日だけ太陽が沈む頃に、ピラミッドの階段に蛇の体のような、くねくねとした影とピラミッドの下にあるククルカンの頭が丁度重なることで、ククルカンが降臨するそうです。

メキシコでの生活が約4カ月経過しました。年が明けてから、時間が過ぎるのがとても速く感じます。まだまだ学びたいことや、経験したいことがたくさんあるので、時間を大切にしながらメキシコでの生活を過ごしていきたいと思います。